

サポート契約が無効、またはサポート終了 (EOES) を迎えた FortiGate の ファームウェア自動アップグレードについて

このたび Fortinet 社が提供する FortiGate 製品のファームウェア関連に関する情報が公開されておりましたので、以下の通りご報告させていただきます。

概要：

セキュリティの強化、脆弱性を低減するため、有効なファームウェアおよびアップデート (FMWR) ライセンスが切れた、またはエンジニアリングサポート終了 (EOES) を迎えた FortiGate は、現在のマイナーバージョン内の最新パッチに自動的にアップグレードされます。

暫定対策：

上記内容に伴い FortiOS v7.4.8、v7.6.4 以降に自動アップグレード機能に関するコマンドが追加実装されました。

FortiGate は毎日 FortiGuard で新しいパッチのアップグレードの確認を行っております。新しいパッチが検出され、ファームウェアライセンスが無効であるか、FortiGate が EOES に達している場合、新しいファームウェアイメージへのアップグレードがスケジュールされます。

この強制的なアップグレードはキャンセルできませんが、インストールスケジュールは次の 2 つの方法で調整できます。

・アップグレードスケジュールを変更するには
config system fortiguard 以下の auto-firmware-upgrade-day コマンドまたは
auto-firmware-upgrade-delay コマンドを使用します。

これにより、新しいパッチが検出されてから 14 日間の期間内で、複数回スケジュールを変更できます。

詳細については、[「ファームウェアの自動アップグレードを有効にする」](#)を参照してください。

・execute auto-upgrade delay-installation コマンドを使用すると、インストールを 7 日間延期できます。

補足事項：

・FortiGate がセキュリティファブリックの一部である場合、ファームウェアは自動的にアップグレードされません。

また、アップグレードがスケジュールされている場合、FortiGate はセキュリティファブリックに参加できなくなります。

・FortiGate が FortiManager に接続されている場合、ファームウェアは自動的にアップグレードされません。

同様に、アップグレードがスケジュールされている場合でも、FortiGate は FortiManager に接続できるため、自動ファームウェアアップグレードはキャンセルされます。

【Fortinet 社製品ファームウェアサポート終了情報】

■FortiOS v7.4

EOES：2026年5月11日

EOS：2027年11月11日

■FortiOS v7.6

EOES：2027年7月25日

EOS：2029年1月25日

EOES (End of Engineering Support for Software)：

エンジニアリングサポート終了日

Fortinet がソフトウェアの開発/提供が終了となる日

EOS (End of Support Date)：

メーカーサポート終了日

Fortinet がソフトウェアのサポート(テクニカルサポート)が終了となる日

【本アナウンスに関するメーカー情報】

<https://docs.fortinet.com/document/fortigate/7.4.0/new-features/320693/automatic-firmware-upgrades-for-fortigate-appliances-with-invalid-support-contracts-or-that-have-reached-eoes-7-4-8>

[Automatic firmware upgrades for FortiGate appliances with invalid support contracts or that have reached EOES | FortiGate / FortiOS 7.6.4 | Fortinet Document Library](#)

以上